

10-1 高分子学会講演会

高分子合成の最前線

<趣旨> 高分子合成についての新概念・新手法は次々と発表されており、従来の常識では考えられなかったようなことも次々と実現しています。しかし、その発展の速さゆえに、高分子合成を専門としない方のみならず、高分子合成研究者にとっても全体をフォローしきれない面があると思われます。そこで本講演会では、高分子合成化学の諸分野における最新の動向について、第一線の研究者に語っていただきます。

主催 高分子学会 行事委員会
協賛 日本化学会 (予定)
会期 平成 22 年 7 月 9 日 (金) 9:30~16:45
会場 九州大学 西新プラザ 大会議室
(福岡市早良区西新 2-16-23)
交通 福岡市地下鉄・空港線 西新駅下車徒歩 10 分
<http://www.kyushu-u.ac.jp/university/institution-use/nishijin/infomap.htm>

プログラム

<9:30~10:30>

1. 動的共有結合化学的なアプローチによる高分子反応 (九州大学) 大塚 英幸
可逆的な解離-付加を容易に実現できる共有結合は近年注目を集めており、それを活用する化学は動的共有結合化学と呼ばれる。本講演では、動的共有結合化学に基づく高分子反応の最新の展開について概説する。

<10:30~11:30>

2. 縮合系高分子と π 共役系高分子の精密重合 (神奈川大学) 横澤 勉
モノマーを選択的に重合成長末端に反応させる縮合重合によって分子量が制御された分子量分布の狭い縮合系高分子および π 共役系高分子が合成できるようになった。これらのブロック共重合体や星形高分子の合成についても講演する。

<12:30~13:30>

3. 固相重合を利用した高分子合成 (大阪市立大学) 松本 章一
結晶中でモノマー分子を配列制御して固相重合を行うと、精密に構造制御されたポリマーが得られる。ジエンやジアセチレンの固相重合の反応設計、結晶構造解析による反応の追跡、ポリマー結晶の応用例、分子配列した反応場を利用する他の重合系への展開などを紹介する。

<13:30~14:30>

4. 精密制御ラジカル重合における最近の展開 (名古屋大学) 上垣外 正己
ラジカル重合において、分子量制御やブロックポリマーなどの精密高分子合成を可能とするリビングラジカル重合の基礎とその展開、さらに立体構造や配列の制御など、精密制御ラジカル重合における最近の展開を概説する。

<14:45~15:45>

5. 新しいリビングカチオン重合および刺激応答性ポリマーの合成 (大阪大学) 青島 貞人
添加塩基存在下でのリビングカチオン重合により、多数のルイス酸開始剤の適用、超高速リビング重合、酸化鉄による不均一系リビング重合、定量的な星型ポリマー合成、新しい刺激応答性ポリマー合成が可能になった。

<15:45~16:45>

6. 遷移金属触媒重合の最近の進展—オレフィン類の重合を中心に— (東京工業大学) 竹内 大介
オレフィンの重合を中心に、近年開発された様々な新しい遷移金属触媒を紹介し、それらを用いた重合反応の制御や、新しいオレフィンモノマーの重合への適用、新しい構造をもつ高分子の合成について述べる。

参加要領

- 1) 定員 100 名
- 2) 参加費 ①企業 10,500 円②大学・官公庁 5,250 円 ③学生 1,050 円
④名誉・終身・フェロー・ゴールド会員・シルバー会員 2,100 円
年会費制会員^{※1)} の団体からのご参加は、何名様でも割引料金となります。
a) 会社 8,400 円 b) 大学・官公庁 4,200 円
^{※1)} 詳細は <http://www.spsj.or.jp/c18/nenkaihisei.html> をご覧下さい。
- 3) 申込方法 学会ホームページ <http://www.spsj.or.jp/entry/> または下記申込書にご記入の上、
FAX または郵送にてお申込み下さい。随時、参加証と請求書を送付いたします。
- 4) 参加費の支払い 請求書到着後 7 月末日まで にお願ひします。
銀行・郵便振替の領収をもちまして本会からの領収書とさせていただきます。
振込先銀行：三菱東京 UFJ 銀行 銀座支店（普通）1126232 社団法人高分子学会
郵便振替：00110-6-111688 社団法人高分子学会
- 5) その他 演題・講演者は予告なく変更になる場合がございます。予めご了承下さい。

申 込 先 (社) 高分子学会 10-1 高分子学会講演会係
〒104-0042 東京都中央区入船 3-10-9 新富町ビル 6F
TEL 03-5540-3770 FAX 03-5540-3737

(社) 高分子学会 10-1 高分子学会講演会係 行 FAX 03-5540-3737

10-1 高分子学会講演会 参加申込書

参加者名	
勤務先・部署	
電話	FAX
E-mail 今後、高分子学会主催行事案内の E-mail 送付 <input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない	
勤務先住所	〒
送金方法 (送金額を記入し、該当するもの (□) にチェックしてください。)	
送金額 ¥ _____	
(所属：□企業 □大学/官公庁 □学生 □名誉 □終身 □フェロー □ゴールド会員 □シルバー会員 □年割)	

【個人情報について】
こちらに明記いただいた情報は、本行事の運営以外の目的で利用しません。